

議会報告会質疑応答及び意見

場所：富士見市役所

決算議案の報告に対する質疑応答

問1

評価できる点として、職員の人事評価とあった。民間から遅れているが、個人的にも評価できる。この人事評価は何に活かされているのか。民間の場合だと年収への影響がある。また、概算 500 人が正規職員で 600 人が非正規職員と言っていたが、国は非正規を減らす流れの中で、非正規は人事評価しないのだから、非正規が多い富士見市は遅れていると思うが、どう考えているか。

答1

人事評価に関しては、執行部が出席していないので即答できない。
人事評価については地方公務員法との関係があると思う。まだ導入されて新しい。議会の中では様々な意見が出ている。正規職員 563 人、非正規職員 620 人という件は、市長が答えるのがわかりやすいと思うが、職員を減らすという市長の公約で定員適正化計画の中で減らしている経過があり、非正規職員が富士見市では増える傾向がある。そのことに関しての議会としての統一した見解はない。

問2

質問ではなく意見を述べる。中央図書館の指定管理予算が 1 億 8 千万円で予算の概ね 200 分の 1 である。現在の指定管理者は以前の指定管理者よりひどいので、議員の皆様、より状況を知っていただきたい。

答2

ご意見としてうけたまわる。

問3

決算について。決算は予算を決めてそれが正しく使われたかということで、事業の良し悪しは予算の中ですることであって、決算で議論するものではないと思うことから、決算で認定をしなかった会派に、考えを伺いたい。

答3

今のご意見は監査に近いと思うが、私達の解釈はそうではないと考えている。

問4

それでは、不認定にした後、どうしようとしているのか。

答4

大転換する、先ほど会派の討論で申したとおり。

問5

決算というのはそういうものではないと思うが、議会としてはどうとらえているのか。

答5

先ほどは各会派から意見を述べさせていただいたが、議会というのは、統一性のあるものではなくて、それぞれの立場で市政に対する考えを反映させようと意見を出し合い会派を組んでいるものと思う。

問6

市民が声をあげやすくなり、この報告会は意義のあるものと思う。

希望があれば予算書や決算書を市民の手にわたるように、お願いしたい。

予算決算分科会の部分を、不参加者へもわかりやすい資料にさせていただきたい。

資料で、前回あった政務活動費の記載が今回なぜ省かれてしまったのか。

答6

前半に関しては、ご意見としてうけたまわる。

政務活動費という部分で前回取り上げたのは、他の自治体で不適切な使用や疑義があり、富士見市議会に疑義を持たれる状況ではないので、知っていただきたく取り上げた。今回は、2班体制での意見交換に重きを置きたいから、時間の関係で今年は取り上げなかった。議会としてはホームページに領収書も含めてすべて公開して、何に使用したのか分かる状況にして、市民の皆様にしっかり見て頂ける状況を整えさせて頂いている。

2班体制で実施した意見交換 <テーマ：選挙の投票率の向上>

<A班>

意見1

資料にもっと詳しいものを。議論のしようがない。初めての取り組みというなら、もっとそちらでお膳立てするなど準備を。もう少し用意があると思っていたのでがっかりした。

議員

聴覚障がい者の方に選挙についてご意見を聞きたい。

意見2

聞こえない人の数は少ないかもしれない。文章が苦手な人が多い。絵などだとわかりやすい。インターネットだと高齢の方は使えない。電光掲示板を街のわかりやすいところや市役所・公共施設に設置してほしい。放送は私たちにわからない。

意見3

選挙カーに手話通訳を。何を言っているかわからない。

議員

投票所など地域の事情は。

意見4

駅前にも投票所を。コンビニは難しいかもしれないが。

意見5

選挙で同じことを言っている。誰がなっても変わらないと思われている。
争点・課題が見えてこない。もっと問題点の提起を。

意見6

学校ではどんな取り組みがなされているのか。

議員

私も息子が来年18歳で選挙権を得る。学校ではまだ話題になっていない。政治には興味がない。学校での取り組みも大事だが、まずは家庭での取り組みも大事。
部活などをしていると、期日前投票の時間と生活が合わない。議会でも改善ができればと思う。

意見7

2千人の新有権者への通知、投票証明書などを使っての取り組み、大人の仲間入りの取り組みを。

感想1

一生懸命やっているのはわかる。決算はやったことへの評価なのに、「要望」が多い。次年度に向けた要望ならわかるが、違和感がある。間違いがなければ「不認定」の判断はあり得ない。「やってくれないから『不認定』」はおかしい。

感想2

議会を傍聴したが、一般質問中議員が人の話を聞いていない。人の話も興味を持って聞くべきだ。

感想3

今回初めて参加したが、大勢の参加者がいて勉強になった。大変なこともあろうが、次につなげてほしい。

感想4

一般質問の際、登壇する議員以外の他の議員が何をしているのかわからない。新しい形を。

感想5

資料が箇条書きで分かりにくい。また話も早くて書きとれない。もっと詳しく。

感想6

介護施設がどんどん建っても寂しいものがある。高齢者と若い人が仲良く発展できる市になってもらいたい。

<B班>

意見1

前回の市議会議員選挙の投票率を調べたが、票割りが行われている。こういう選挙だから、今日の報告会も参加が少なく、議会に魅力を感じていないのではないかと。競争が激しくなれば取り組みも変わり市民もわかりやすくなる。18歳選挙権といっても、2.2%しかない。問題は別にある。議員立法はほとんど通っておらず立案数も少ない。市政を考えて不認定なら、なぜ市長を辞めさせないのか不思議である。

意見2

選挙に行かなかった人に聞いてみると、候補者についてよくわからないということと、投票しても変わらないということが、多い気がする。立ち合い演説会のようなものをできないものか。その際、富士見高校の生徒会に協力してもらい、市内の6校の中学校体育館でも行い、候補者が回り、市民にも答えてもらうかたちがとれないのかどうか。そういう積み重ねの中で投票者が増えていくのではないかと思う。

意見3

新しく入ってきた方に、どうして富士見市に越してきたのか聞いてみたらいいと思う。ずっと住んでいる人は地区代表を選ぶ傾向があり投票に行くと思うが、新しい人は投票に行かないのではないかと。地道にやるしかないでしょう。もともと関心がない。国政選挙の投票率は50%台である。

進行役

投票率の傾向として、お配りした資料にあるとおり、富士見市の傾向として、国政選挙は比較的高く50%を超えることもあり、皆さんの注目度によって変わるが、地方選挙は低く、中でも県に係わる選挙は低い傾向がある。

議員

サラリーマンの方は、自分の住んでいる地域に就職することが少なく都心に勤務先を持っていて、富士見市は典型的なベッドタウンとして発展してきた。そういう意味で、国政選挙は勤めている会社に係わる選挙で行くが、地域との関りが脆弱な中で、地域の選挙には行きにくい傾向があるのではないかと。一般のマスコミの取り上げ方にも違いがあると思うが、皆さんのご意見は。

意見4

私も同感。地域の選挙は義務なので行くが白票を投じることもある。わからないから。60歳を超えて変わってきているが。退職した人の国民健康保険は安いことや、税金が安いことなど、良いことを議会の議員がアピールしたほうがいい。票を多く取る議員は、私に入れてくださいと言わずに選挙に行ってくださいと宣伝したらどうか。

意見5

中学校での立会演説は私も賛成。小学校でも行ったらどうか。投票所は小学校にあるのと、高学年は市役所訪問もし、議会がどういうイメージかも持つようになる。お子さんを通して保護者への影響も出てくる。今、小学校単位でのまちづくりを進めていて、防災訓練は初めてだったかもしれないが、中学校が抜けている。いかにわかりやすい文章で伝えて理解を示してもらえかが大切である。

意見6

「広報ふじみ」が充実してきている。半ページくらいの大きなスペースに大きな文字で短い文とレイアウトで、行かなければいけないと思わせるような、アピールしてはどうか。

意見7

以前、PTAへの通知に、ジェネリック医薬品の活用へのお知らせがあった。子どもに関するお知らせは、必ず目を通すので、PTAの配布物を活用してのアピールも検討できるのではないかな。

意見8

私は100%投票には行く。親が手本を示せば子どももちょうと行く。行かない人は文句を言う権利はないと思う。立ち合い演説会も一つの方法と思う。私一人行かなくても変わらないと、魅力を感じない人が多いと思う。いかに投票所に足を運ぶか、議員自ら足を運んで、対話をもてる機会をどんどん作ってもらいたい。こういうところに出てくる私たちも勇気がいる。

意見9

自分も職場に関係してくる選挙と地元の選挙への関心には差がある。候補の政策的なものが、何に賛成で何に反対かがわかりやすい情報があればいいと思う。選挙には行くので。

意見10

先ほど出ていた富士見市を選んだ理由は、都心に近くて通勤に便利。以前、都内に住んでいたが、ごちゃごちゃして好きではなかったのもそういった理由で選んだ。候補者の考えがよくわからないので、わかるようなものがあるといいと思う。

議会報告会質疑応答及び意見

場所：水谷東公民館

決算議案の報告に対する質疑応答

問1

地域の道路拡幅について。

答1

地権者と話し合い、年度内に着手予定。

問2

街路灯の80%がLED化されたとなっているが、水谷東地域は80%に達していないと思う。LED化は少ないのではないのでしょうか。

答2

市内全域での街路灯のLED化が80%である。

議会全般に対する質疑応答及び意見

問1

何故、市議会としてふるさと祭りに参加をしないのか。

答1

市議会としてふるさと祭りに参加し、発信の場を持つべきと検討をしたが、今回は実現までには至らなかった。但し、議員それぞれが各種団体に所属し、参加をしている。今後の課題として、意見交換していきたい。

意見1

街路灯のLED化を80%進めたが、防犯灯もLED化を要望。

意見2

12月13日に、19回目の志木市柏町と合同の防災訓練を実施するので参加して感想を寄せてほしい。

2班体制で実施した意見交換 <テーマ：防災>

<A班>

問1

市総合防災訓練で簡易トイレの組立て訓練があった。その際、凝固剤・消臭剤についてはなかったが必要では。作動するところも見なかった。

答1

その件では勝瀬、みずほ台小体育館は説明があった。避難所担当の職員によって、対応が異なったのではないかと。

問2

地域的に、水害被災地で柳瀬川の氾濫に伴う被害が心配。今後はどうなのか。

答2

ハザードマップを見ると4メートルの水位になる地域と記載されている。ポンプが整備されているので、地震か大雨に伴う洪水かにもよる。

問3

私は聴覚障がいでも事前に知らされていたが、訓練当日は防災メールがなかったので戸惑った。高齢者にとっても知らせる手段の検討を。

答3

要望としてうけたまわる。

問4

水谷東1丁目在住だが、防災無線の音が届かずバイパスを越して志木地区へ行ってしまふ。何とか対策は。

答4

デジタル化に向けた工事が進められており、計画書では新河岸川、犬の訓練所近くに鉄塔を設置する予定で、解消する。

問5

別所排水ポンプについては鬼怒川を事例に、水谷東地区のポンプアップの考えは。

答5

雨水幹線を3段階（3カ年）で整備。排水ポンプの増設、平成29年のポンプ場の耐震化。

問6

市総合防災訓練で足の弱い方が、気の毒だった。車いすがあればと感じた。

答6

町会によって車いすの有無がある。水谷東では3月に災害時要援護者訓練が予定されている。組み立て式のリヤカーでの避難訓練がある。

問7

水谷東1丁目だが、新河岸川近くの飛び地がある。防災に関して難しく、管轄の違いで消火栓の所在を教えてもらえない。何とかしてもらえないか。

答7

ご意見としてうけたまわる。

問8

防犯カメラを設置するための補助金はあるか。

答8

補助金はない。

意見1

40年居住している。30年前の水害も経験したが、いざとなったら要援護者を避難させるために、所在など健常者が日ごろ留意しておかないといけない。連絡体制、連絡方法を決めておく。水谷東1丁目は、災害時要援護者制度の開始前から名簿にしている。毎年3月に、訓練をしている。

意見2

水谷東3丁目は民生委員と連携して、訓練を年3回実施している。

<B班>

意見1

タウンミーティングの時に要望したが、夜間などに災害発生した場合、避難所の学校のカギを持っている担当職員がすぐに対応できるかどうか不安である。災害発生時に自動で開くキーボックスを活用しているところもあるので導入して欲しい。

意見2

水谷東地域と水子地域では、防災意識に違いを感じている。

意見3

水害の場合、水谷東地域の市民が、普段防災訓練をしていない水谷小学校へ避難することになるので不安である。

意見4

高齢化が進んでいる水谷東地域は、高齢者に災害内容を説明し理解することに時間がかかることや、移動することを適切に判断するのは難しい。

意見5

町会で市から排水施設の管理を委託されている。更なる停電対策を要望する。

議 員

通電火災防止グッズの紹介。

意見6

家具転倒防止金具設置の紹介。

意見7

富士見市の防災無線が聞こえない。